

ぴかぴかになった！

対象児：3歳児 ゆり組
作成者：青木七海
作成日：2026.02.17

ぴかぴかになってきたなあ

○ねらい：自分から進んで取り組み、きれいになった心地よさや達成感を味わう。



すないっぱいあった！

あ！ここもよごれとる！

○保育の振り返り

進級に向けて、みんなでできる活動を意欲的に取り組んでいます。その中でも子どもたちが夢中になって活動しているのが、給食後の掃除です。2学期までは保育者が掃除をしていましたが、「年中さんみたいにお掃除みんなでしてみようか」と声をかけると、「僕もやる！」「○○ちゃんも一緒にしよ！」と、友だちを誘いながら、進んで掃除をする姿が見られるようになってきました。掃除をするために急いで着替えを終わらせたり、帰りの支度をしたりする子がおり、掃除をみんなでできる時間が増えていきました。その分、靴箱掃除、溝掃除、雑巾がけなど、掃除する場所も増えていき、「今日もぴかぴかになったな！」「明日は雑巾やろう！」と、毎日の習慣になりました。掃除1つでも小さな学びがあり、『溝掃除のコップの水をこぼさないようにするには、どうしたらいいのか』『雑巾を綺麗に干すにはどうすればいいのか』など、子どもたちと一緒に考えたり実践したりしながら楽しく掃除を行うことができました。保育者が「綺麗になると気持ち良いね～！ありがとう！」と言うと、「頑張ったけんめちゃ綺麗になった！」と誇らしげな姿が見られ、掃除以外の時間でもトイレのスリッパを揃えるなど丁寧な生活を心掛けることができるようになってきました。もうすぐ年中さんになる子どもたちなので、些細な事でも丁寧なやり取りを積み重ね、自分だけでなく周りへの意識を向けられるような声掛けを心掛けています。大人も子どもも関係なく1日1日が学びなので、日々の保育を振り返りながら、ステップアップできるように努めていきたいです。（健康的な心と体、協同性、社会生活との関わり）